

意見募集の結果について公表します

○意見募集の概要

- ・ 案件名： 高山市新火葬場建設に関する基本構想について（答申内容）
- ・ 募集期間： 平成29年5月1日（月）～5月31日（水）

○集計結果

- ・ 意見提出人数・団体数： 5人・団体
- ・ 意見数： 19件

No.	分類	意見要旨	検討結果
1	施設の整備内容（火葬部門）	・利用者にとって便利な11時30分及び12時30分開始の火葬を数件同時に行えると良い。	・火葬炉数の設定において参考とします。
2		・火葬場で食事をする場合を考えると、最近、飲酒をする方が減っていて、従来のような宴会にはならないから、火葬時間が短くなるとよい。	・最新の火葬炉の性能から、火葬の開始から収骨の開始までを80分程度と想定します。
3		・火葬の時間から葬儀の時間を決めることとなるが、午前中により多く葬儀ができるよう、火葬炉を整備してほしい。4基の火葬炉を同時に運転できないとしても、時間差30分程度で対応できるようにしてほしい。	・基本構想（火葬炉運転業務計画）の策定において参考とします。
4	施設の整備内容（待合部門）	・火葬を開始してから収骨するまでの待ち時間が短くなると、その間に食事をふるまう習慣のある地域では、遺族が食事をとる時間がなくなる恐れがある。	・今後、施設の運営方法の検討において参考とします。
5		・待合室を設ける場合、利用者が片付けをするのが気掛かりである。	・今後、施設の運営方法の検討において参考とします。

6		<ul style="list-style-type: none"> ・待合室を設ける場合、畳間とはしないこと、様々な心情の参列者が並行して利用するために防音設備を施すことが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・待合室の仕様（畳間）については、今後、施設の設計において参考とします。 ・待合室の機能（防音）については、基本構想（施設の整備方針）への記載を検討します。
7		<ul style="list-style-type: none"> ・待合室を設ける場合、食事は大皿から取り分ける形式となり、葬祭業者の減収が予測される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、施設の運営方法の検討において参考とします。
8		<ul style="list-style-type: none"> ・施設の概要に示す配膳室の広さは、4件分としては不十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の概要図は計画図ではありません。今後、施設の設計において参考とします。
9	施設の整備内容（多目的部門）	<ul style="list-style-type: none"> ・公営の葬儀スペースの併設は、時代の流れからすると不可避だと思ふ。葬儀は葬祭業者が行うものと考え、道具を持ち込む必要が無いように備品を設置して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的部門は、候補地の状況や予算等を勘案し、必要に応じて設けることを想定しており、今後、施設の設計等において参考とします。
10		<ul style="list-style-type: none"> ・国府町にあるものを除いても、市内には葬儀式場ホールが9カ所、家族葬ホールが8カ所あるから、市が家族葬ホールを設ける必要はない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的部門は、候補地の状況や予算等を勘案し、必要に応じて設けることを想定しており、今後、施設の設計等において参考とします。
11		<ul style="list-style-type: none"> ・多目的ホール（葬儀場としての利用可）の設置は、民間の葬儀場が充足しており、葬儀の規模に応じた利用が可能であるから、必要性は低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的部門は、候補地の状況や予算等を勘案し、必要に応じて設けることを想定しており、今後、施設の設計等において参考とします。
12	施設の整備内容（外構部門）	<ul style="list-style-type: none"> ・別の参列者と交錯しないよう、車両の入口と出口が別だと良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、施設の設計において参考とします。

13		<ul style="list-style-type: none"> ・小規模の葬儀が増加すれば自家用車で火葬場まで移動することが多くなるから、案内標識の設置が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、施設の設計において参考とします。
14		<ul style="list-style-type: none"> ・現高山火葬場までの道路は、路上駐車によってバスが通れないことがあるから、新火葬場までの道路は広くするとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、候補地の選定や、周辺も含む施設整備の検討において参考とします。なお、基本構想（施設の整備方針）に道路などのインフラ整備の考え方の記載を検討します。
15		<ul style="list-style-type: none"> ・施設の概要に示すマイクロバス用の駐車場について、4台では混雑時に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の概要図は計画図ではありません。今後、施設の設計において参考とします。
16	基本構想に関するその他のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の候補地選考の検証結果が答申には記載されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの経緯等を踏まえ、基本構想を決定した後、候補地選考等について検討することとしたため、答申内容には触れられていません。
17		<ul style="list-style-type: none"> ・現高山火葬場は老朽化しているが、建設する理由として、寂しい等という心象はあてはまらない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現高山火葬場に対するご意見として承ります。
18	基本構想以外のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・以前に火葬場を建設するための組織の設置を提案し、公募による3名程度、有識者を3名とすることを想定していた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や様々な関係団体等のご意見を反映するため、新火葬場建設検討委員会は、有識者5名のほか各種団体を代表する委員34名、公募により選出された委員3名で構成しています。
19		<ul style="list-style-type: none"> ・過去の候補地選考において、市にはもっと強く計画を推し進めてほしかった。新火葬場の早期建設を望んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の事業推進において参考とします。